

平成 29 年度 第 2 回 新潟市福祉有償運送運営協議会（会議概要）

日時：平成 29 年 11 月 13 日（月）午後 2 時～ 午後 3 時 30 分

場所：白山会館 胡蝶の間

傍聴者数：0 名

《出席委員》

【学識経験者】

長岡技術科学大学大学院 教授

佐野 可寸志 会長

新潟青陵大学福祉心理学部 准教授

藤瀬 竜子 副会長

【NPO 法人等の代表】

新潟ボランティア連絡会 書記

石井 和子 委員

【利用者の代表】

福祉有償運送利用者

岩森 三千代 委員

【福祉有償運送事業の運送主体の代表】

社会福祉法人 いぶきサポート協会 運行管理者

鈴木 美津男 委員

【公共交通機関の代表】

太陽交通株式会社 代表取締役

佐藤 友紀 委員

新潟県ハイヤー・タクシー協会 専務理事

鈴木 久夫 委員

【公共交通運転手の代表】

全新潟タクシー労働組合 書記長

高橋 正行 委員

【新潟市職員】

新潟市福祉部 福祉監査課長

小山 朗 委員

1 開 会

2 議 事

(1) 福祉有償運送の更新登録申請について

① 特定非営利活動法人 たんぽぽカンパニー

<事務局から「協議1」「協議1(参考)」により更新登録申請案について説明>

【質疑応答の概要】

- (鈴木久夫委員) 更新と併せて料金変更をするのであれば、その趣旨等の説明があるべきではないか。
- (事務局) 登録内容の変更も含めての更新登録であるため、説明資料等は用意しなかったが、本来にはあるべきだった。団体から変更の趣旨を口頭で説明してほしい。
- (たんぽぽ) 現在の料金では赤字額が大きく、少しでも赤字幅を減らすために値上げしたい。
- (佐野会長) 新規及び更新登録の際は対価に関する資料は不要で、対価変更単独で協議をする場合にのみ資料を提出させているということか。
- (事務局) そのとおり。しかし、新規及び更新の場合にも提出を求めるべきだったと考える。
- (佐藤委員) 制度としてそこがあいまいではよくない。対価が実費の範囲内であり、かつ営利を目的としない妥当な範囲内であることを協議会で審査しなくてはならない。本来はそこまで説明資料が必要だと思う。それがないと、事業所としても設定の際に迷ってしまうのではないか。
- (事務局) 後日、具体的な収支等をまとめ、書面で各委員宛てに提出する。

質疑応答を経て、旅客から収受する対価を除く、福祉有償運送の必要性、運送の区域、運送の形態等について、協議会の協議が調ったものとするに全員異議なし。

対価については、対価の変更に係る書類不備のため協議が調わず、後日説明資料を用意し、別途書面決議にて合意を得ることとする。

② ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟

<事務局から「協議 2」「協議 2（参考）」により更新登録申請案について説明>

【質疑応答の概要】

(佐野会長) 前回の運送地域拡大の協議から登録内容に変更はあるか。

(事務局) 変更なし。

質疑応答を経て、福祉有償運送の必要性、運送の区域、旅客から収受する対価、運送の形態等について、協議会の協議が調ったものとするに全員異議なし。

(2) 新潟市福祉有償運送運営協議会への協議依頼について

・ 特定非営利活動法人 せいむ（運送の対価の変更）

<事務局から「協議 3」により協議依頼の内容について説明>

- ・ 運送の対価を 40 円から 80 円に変更したい。なお、複数乗車の場合も 1 運行 1 契約とし、対価は人数の頭数で割る等して、相乗りのような形で、複数乗っても全体として 1 人に対する対価と同じにする。

【質疑応答の概要】

(佐野会長) 運行距離 1 キロあたりガソリン代が約 30 円かかっているが、少し高いのでは。現在 1 リットル 120 円で燃費 10～15 キロとすると、1 キロ 10 円程度ではないか。

(せいむ) 現在車両を 7 台所有しており、帳簿の金額を合計すると 1 月あたりこのくらいになる。車両によって燃費も大きく異なるため、この金額が現状。

(佐野会長) 車両は持込みではなく、独立して備えられているものか。

(せいむ) そのとおり。

質疑応答を経て、旅客から収受する対価の変更について、協議会の協議が調ったものとするに全員異議なし。

3 報 告

平成 29 年度上半期福祉有償運送運行状況実績報告について

<事務局から「報告 1」により運行状況実績報告について説明>

【質疑応答の概要】

(高橋委員) 1 件あたりの対価平均が約 500 円、運行距離が約 13 キロだと、平均して 1 キロ 38 円程度。各事業所の対価はもう少し高く設定されているのではないかと。

(事務局) 事業所によって対価が異なっており、一概には言えない。1 キロ 30 円の事業所もある。

(高橋委員) ここまで低い単価で運営していて大丈夫なのかという疑問。営利目的でないにせよ、かかる経費はあり、何十万円もの赤字を抱えているとも聞く。これを見直さないと、健全な運営をしていくのが大変ではないかと。

(事務局) 生活保護世帯に関しては 1/2 の対価だけを徴収するなど、料金形態は事業所によってさまざまであり、一概には言えないが、事業所と利用者の皆様にとって適正な形で運営していただけるよう図っていききたい。

4 閉 会

<事務局より連絡>

- ・協議 1 について、対価の変更に係る説明資料を作成し、後日書面での協議をお願いする。
- ・次回は 2～3 月頃の開催を予定。

【委員発言の概要】

(鈴木美津男委員) 対価に関して活発な意見が出ており、事業所代表としてとても心強い。対価設定に関する明確な基準がないことから、制度開始当初は事業所で話し合っ 40 円前後という金額の大枠を設定したが、最近では利用者の利用頻度があがり、運行するほど赤字が増えるという状況。タクシー上限運賃額の 1/2 という限度額も具体的にいくらなのかわからず、これまで上げることができなかった。

しかし最近では値上げする事業所も増えており、また今回委員からも値上げについて前向きな意見が出たため、今後事業所連絡会でコスト計算の様式を作成し、値上げの際はその資料を委員の方に提出したい。利用者の負担もあるため、簡単に上げられるわけではないけれども。

(岩森委員) 利用者の移動支援ニーズが高まる中で、事業所の事情によって希望する時間帯の支援を断られるケースが非常に多く、ニーズと支援体制が合っていない現状がある。この問題についても検討してほしい。

《配付資料》

資料番号	内容	備考
	次第（裏面座席表）	
	新潟市福祉有償運送運営協議会規則	
	新潟市福祉有償運送運営協議会運営指針	
協議 1	協議概要（特定非営利活動法人たんぽぽカンパニー）	
協議 1（参考）	協議申請書類（特定非営利活動法人たんぽぽカンパニー）	非公開
協議 2	協議概要（ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟）	
協議 2（参考）	協議申請書類（ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟）	非公開
協議 3	協議概要（特定非営利活動法人せいむ）	
報告 1	福祉有償運送登録団体実施概要一覧・各団体実績報告書	